

大宮市民局 NEWS



おおみや トピックス

第11号



【 大宮町の人口 】

年齢	(人)
0歳～14歳	1,328
15歳～64歳	5,860
65歳～	3,018
合計	10,206

令和元年11月末現在

大宮町の願いを市長へ～提言書を提出しました～

12月17日に大宮町区長協議会から三崎市長に提言書を提出しました。提出後、川口会長から市長に直接内容について説明を行い、提案の実現に向け意見交換を行いました。提言書の内容は下記の通りです。

○自然災害の備え

全国各地で甚大化する自然災害に対する備えとして、実際の災害を想定した運営側の避難所運営訓練に加え、近場の避難所として地区避難所の整備などの提言

○山陰近畿自動車道京丹後大宮ICのフルインター化

大宮町森本区にある京丹後大宮インターは、今から延伸する峰山側へのアクセスが出来ないハーフインターであるため、利便性が高いフルインター化を提言

○その他7項目を提言しました。



第3回 大宮町避難所運営研修

12月9日、第3回目となる避難所運営研修を行い、避難所運営訓練の内容・役割等について検討しました。12月15日には口大野区で「京丹後防災プロジェクト」を行っている龍谷大学の学生と地域の方が訓練当日に行う防災イベントについての意見交換を行いました。訓練内容は下記の通りです。

お知らせ 大宮町避難所運営訓練

2月2日(日)、大宮中学校にて避難所運営訓練を実施します。この訓練は、今年度口大野区が主体となり取り組んでいる避難所運営研修(全5回)の一環として、各区長及び自主防災会会長を中心とする地域の皆さんと、市役所、龍谷大学政策学部の石原准教授と学生の皆さんが連携し実施します。防災イベントでは、学生による防災紙芝居や非常時に役立つペットボトルラタン作製を実施します。



この訓練はどなたでも参加可能ですので、詳細等は大宮市民局までお問い合わせください。(TEL: 69-0712)

大宮南 第6回おせち料理教室実施

12月13日、奥大野公民館にて大宮南地域里力再生協議会主催、第6回おせち料理教室が実施され、奥大野区・三坂区より8名の参加があり講師の先生のレシピを参考に9品のおせち料理を作りました。



輝く人～大宮町から～

今回講師としてお越し頂いたのは、矢野鈴枝さんです。矢野さんは、前職で大宮南地区に関わっていたこともあり、大宮町から発足した女性グループ『おふくろSUN工房』や『まんぐるわ三重・森本』の活動にも携わられています。



様々な場所で取得されたレシピを切り貼りした、“どの家庭でも手軽にできる”矢野さん独自のレシピブックを今回の料理教室でも活用しました。矢野さんは「自分が好きなことをさせてもらっているだけ、恩返しができたら。」と今日も様々な場所で活動されています。今後の活躍にも目が離せません。

【 内 容 】

- ◎各隊員の活動報告・トークセッション等を行います
- ◎五十河地区協力隊の中川隊員も参加します♪

お知らせ 地域おこし協力隊の活動報告会を行います

日 時：2月24日(月・祝) 14時～16時

場 所：アグリセンター大宮(13時30分開場)